

第2節 事業概況

福生土地区画整理事業も、事業認可以来加美平地区については、約10年を経過しました。また、多摩河原地区については、4年を経過し、両地区ともに昭和48年度が最終年度となっております。加美平地区については、事業の進ちょくに重大な支障をきたしたため、2年施行年度を延伸せざるを得なくなった。これは、区画整理事業に対して行政訴訟がなされ、結審に至らないため、すべてに遅れをきたしたためであります。

しかし、施行可能な所については、工事及び補償を進めており、主な工事については、前年度に引き続き青梅線横断立体交差工事と接続する都市計画道路2.2.7号線の築造工事を施行した。また、家屋移転9棟を実施し、完了した。多摩河原地区については、前年に引き続き五日市線横断立体交差工事と接続する都市計画道路2.2.19号線を実施し、完了した。また、区画街路4本、公園2ヶ所、整地工事、水路改修工事を施行した。前年度の1次指定に引き続き、権利者173人を対象に仮換地の第2次指定を昭和47年5月に実施し、多摩河原全域が完了した。補償については、22棟の移転を完了し、その他工作物移転も43件行い、予定の目標を完了したものである。その他として水路改修は見込んでいなかったものであるが、将来の下水道計画に合わせ排水管の布設工事を行った。

武蔵野台地区については、しゅん工後の精算事務として、交付、徴収事務を行い、26人の権利者に3,557千円を徴収、交付する事務を行った。

1. 工事進ちょく表

名称	区分	計 画		昭和46年までの施行済		昭和47年度施行済	
		面積㎡	延長m	面積㎡	延長m	面積㎡	延長m
加美平	都市計画道路	46,968	2,820	38,168	2,280	0	0
	区画街路	96,796	14,323	95,102	14,021	0	0
	公園	20,666		17,078		1,880	
	整地	65,874		59,739		1,540	
多摩河原	都市計画道路	50,991	3,069	36,475	2,236	450	7,200
	区画街路	88,487	14,478	92,622	9,783	3,296	19,048
	公園	44,714		0		2,903	
	整地	130,082		55,900		68,500	

2. 土地区画整理の工事進ちょく状況

地区名		工 事 件 名	工事費千円	工 事 概 要 L長さ W幅員 H高さ A面積φ管径
加 美 平	街 路 築 造	都市計画道路 2.2.7築造その6	59,720	L350m W1,600~2,050m 擁壁 H7m L400m 排水管φ400 L200m 人孔5ヶ所
	公 園 築 造	加美平3号公園築造	2,000	A1,800㎡ 照明灯1灯 便所1ヶ所 四連ブランコ1基
	排 水 管 布 設	加美平排水管布設工事	698	φ250~350 L129m 人孔1ヶ所
	立 体 交 差 工 事	青梅線横断 立体交差工事	25,980	こ道橋けた(2基)、土留擁コンクリート 電車線路移転 その他諸施設移転 道路橋鉄筋コンクリート造
多 摩 河	街 路 築 造	都市計画道路 2.2.19築造13号工事	36,000	L300m W16m A4,800㎡
		多摩河原街路 築造12号工事	20,450	L1,248m W4~6m A7,592㎡ φ300~700 擁壁 L491m
		築造13号工事	10,930	L692.2m W4~6m A3,606㎡ φ300~700 人孔9ヶ所
		築造14号工事	15,680	L1,356.9m W4~6m A7,850㎡ φ300~700 人孔10ヶ所
公 園 築 造	多摩河原第3号 公園工事	2,600	A1,173㎡クロープジャングル1基 四連ブランコ一基	
	第4号 公園工事	4,500	A1,730㎡藤柵、水路L98m W60cm H 23cm照明灯2基	
立 体 交 差 工 事	五日市線横断 立体交差工事	65,800	こ道橋(P、C単丁桁一橋)橋台翼壁(鉄 筋コンクリート造)橋台(可動端)	
整 地 工 事	多摩河原整地工事	43,367	A142.790㎡ 下地整地 68,500 表土整地 74,290	
原	諸 工 事	多摩河原水路築造	8,950	L239m φ1,350~1,500人孔7ヶ所
		“(橋梁)	2,580	下の川横断橋2ヶ所
		多摩河原排水管布設	1,975	L350m人孔4ヶ所 名積96㎡
		その他雑工事4件	2,221	排水管撤去 除草 防護柵工事